

日本遺産 きっと恋する六古窯

～日本生まれ日本育ちのやきもの産地～



今ある地域資源の活用を

甲賀市がより発展していくためには、新たな取り組みも重要ですが、これまで引き継がれてきた数々の伝統や文化などの地域資源の良さを見直すことも大切です。

現在放送されているNHK連続テレビ小説「スカーレット」をはじめ、今後、六古窯サミット、東京オリ・パラのホストタウン、全国植樹祭と、これからも甲賀市は全国から注目されます。今ある地域資源の魅力を再発見し、自分の住んでいる地域に愛着と誇りがもてる、そんな甲賀市をオール甲賀で創り上げていきましょう。



2.13は『日本遺産の日』



日本遺産に対する理解と関心を高めることを目的として、文化庁及び日本遺産連盟は、2月13日を「日本遺産の日」とすることに決定しました。

「日本遺産」とは、地域の歴史的な魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として認定するもので、これまで83件が認定されています。

ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の文化財群を整備・活用し、国内外に発信することにより、地域の活性化・観光振興を図ることを目的としています。

甲賀市では、「忍びの里伊賀・甲賀ーリアル忍者を求めてー」と「きっと恋する六古窯ー日本生まれ日本育ちのやきもの産地ー」の二つのストーリーが日本遺産に認定されています。

なぜ2月になったの？

日本遺産は、地域の活性化として観光振興を推進することも主な目的としていることから、GWや夏休みの旅行先の候補選別に宣伝効果の高い時期である2月とし、親しみやすさ、覚えやすさから「にほん(2)いさん(13)」とされました。



▲日本遺産認定式(平成29年4月28日)

甲賀市のもつひとつの日本遺産「信楽焼」。六古窯とは、愛知県の『常滑焼』と『瀬戸焼』、福井県の『越前焼』、岡山県の『備前焼』、兵庫県の『丹波焼』、そして『信楽焼』の6つの地域で中世から現在まで続いているやきもの産地のことです。

六古窯の各産地には、古くからその技の数々が受け継がれ、今もその風景が残されています。

六古窯分布地図



信楽焼の産地・甲賀市は、NHK連続テレビ小説「スカーレット」の舞台地でもあり、登り窯、窯元散策路、陶器市、火まつり、店先に並ぶたぬきなど、訪れる方に「やきものまち」を体験・体感してもらえます。

六古窯のホームページを開設

『やきものまち』をPRし、六古窯のすばらしさを知ってもらおうと他の産地所在市町や関係団体と連携し、「六古窯日本遺産活用協議会」を設立、また観光に訪れてもらうきっかけになればとホームページを開設しています。

ここでは、イベント情報や文化財の紹介、産地の風景や、産地を巡るためのガイドブックなども掲載しています。



▲六古窯を紹介するページ

協議会ホームページ
<https://sixancientkilns.jp/>

